

令和2年度助成実績一覧表

(公財)カメイ社会教育振興財団

※令和3年3月末日時点での情報です。(辞退案件は除いております。)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、特例として年度を越えて実施する案件があります。

A. 博物館学芸員等の内外研修に対する助成

助成額 1件/200,000円以内

応募:7件 決定:3件

(敬称略)

番号	氏名	所属機関【都道府県名】	研修テーマ	研修施設名
		役職名		研修期間
2	海邊 博史	堺市博物館 【大阪府】	『中世都市「堺」における国内流通の実態』 中世都市堺の国内における位置付けを明確にするために、堺から各地に運ばれた在地土器と、各地から入ってきた土器双方の資料調査を行う。既往の輸入陶磁器や国産陶器の調査成果と併せて、違う側面から堺の実態を明らかにする。	高知県土佐清水市教育委員会、岡山県立博物館他
		主査(学芸員)		5月～3月
6	宮元 香織	北九州市自然史・歴史博物館 【福岡県】	『日本・韓国におけるトイレ状遺構の調査』 申請者が勤務する博物館の姉妹館である仁川広域市立博物館においてトイレに関わる特別展が企画され、申請者の博物館への巡回も予定されていることから、韓国ならびに日本のトイレ状遺構を調査し、比較検討する。	仁川広域市立博物館、奈良文化財研究所他
		学芸員・歴史担当係長		11月～R3.9月
7	加藤 結理子	一般社団法人千總文化研究所 【京都府】	『近世近代の法衣装束に関する研究 -真宗大谷派における事例-』 真宗大谷派寺院に所蔵の法衣装束とその製作に関する資料の調査を通して、仕様と使用目的に基づく体系的整理を行う。得られた結果により、近世近代の法衣装束の成立を明らかにする。最終的には、装束文化の文化資源化を目指す。	真宗大谷派宗務所東本願寺、真宗大谷派姫路別院船場本徳寺
		所長		11/16～11/30、12/1～25

B. 博物館に関する国際交流に対する助成

応募:5件 決定:2件

助成額 1件/500,000円以内

(敬称略)

番号	博物館名	事業名等	実施場所
			実施時期
3	女子美術大学 美術館 【神奈川県】	『コプトの染織品の調査及び、その保存と展示方法について視察と情報交換の実施』 エジプトにおけるコプトの染織品の調査及び保存と展示方法について情報交換を行い、日本国内のコプトの染織品を所蔵する各調査機関と情報を共有し、今後の連携を強めるとともにコプト研究の発展に広く貢献することを目的とする。	①全国の美術館・博物館へのアンケート調査 ②大分大学・東京藝術大学 大学美術館
	館長 稲木 吉一		①5月～6月 ②9月以降
5	堺市博物館 【大阪府】	『国際シンポジウム 「5世紀の倭と東アジア」』 5世紀に活発に行われていた東アジアと日本の交流について、近年明らかとなってきた研究成果を普及するためのシンポジウムを開催し、それらの資料を展示する際の展示手法について博物館学芸員と意見交換を行う。	堺市産業振興センター
	館長 須藤 健一		R3. 4/3

C. 青少年の社会教育活動に対する助成

応募:32件 決定:17件

助成額 1件/300,000円以内

(敬称略)

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
3	ゴンターズ高原 スポーツ少年団 【京都府】	『 双葉町のコミュニティー構築への支援活動 』 東日本大震災、原発災害により避難している被災者への支援を行う。双葉町の人々の復興を目指す取り組みの支援。復興の支援を行うことによって、次世代を担う健全なからだと心を持った青少年の育成に繋げる。事業は子供たちが主体で活動する。	京丹波町、いわき市
	代表 奥田 健次		7月、8月、11月
6	東京海洋大学 【東京都】	『 災害と恵みをもたらす自然とどう向き合うか？自然リテラシーを目指した「科学知」と「地域知」の融合と共創の試み 』 海について考える高校生オンラインワークショップを企画する。ワークショップでは、海の恵みと災害リスクについて学び、海と持続的に暮らす知恵を考える。日本の青少年にとって、海の環境と生態系の仕組みを知ることが生きる上で必須なのである。	オンライン開催
	特任教授 北里 洋		3/27
7	公益財団法人 盛岡市文化振興事業団 盛岡市都南文化会館・ 盛岡市都南公民館 【岩手県】	『 キャラホール少年少女合唱教室・合唱団コンサート 』 音楽に親しみ、力を合わせて美しい合唱を目指すことで、創造の喜びを体験し、豊かな情操を養う。福祉施設等で訪問発表を行い、合唱を通じて社会参加を図る。音楽の持つ喜びや楽しさを伝えることで、東日本大震災被災地の復興を祈念する。	都南文化会館 (キャラホール)、他
	理事長 三浦 宏		活動:8月～2月 コンサート:2/13、14
9	公益財団法人 廿日市市芸術文化 振興事業団 【広島県】	『 はつかいち ほほえみ(学校訪問)コンサート 』 小学校への訪問コンサートを行うことにより、子どもたちが自分たちの学校や住んでいる地域に愛着や誇りを持ち、音楽を通して「共生」や「平和」の心、すなわち様々な価値観を認めあい、ともに仲良く平和に暮らす気持ちを養う。	廿日市市内の小中学校13校
	理事長 濱本 恵康		9/18～11/17
10	せんだい伝統文化フェア 実行員会 【宮城県】	『 10周年記念 城下町せんだい日本伝統文化フェア 』 仙台市内で伝統文化活動を行っている子供親子教室18団体で構成するせんだい伝統文化フェア実行委員会と仙台市教育委員会の共催。伝統文化を体験し、親しみ、自分も活動する機会作りとし、次世代の子供への伝統文化の継承と振興に寄与する。	オンラインによる発表形式
	会長 小野 智子		1/30
12	国立大学法人 山形大学学術研究院 大学院理工学研究科 【山形県】	『 モバイルキッズ・ケミラボ2020 』 理科教育の振興と豊かな人格形成および人材育成を図るため、山形大学大学院理工学研究科教職員の有志と米沢市教育委員会の連携のもと、小中学生を対象とした理科実験教室や各種イベントでの出前実験教室を開催する。	実験教室:米沢市理科研修センター他
	准教授 木島 龍朗		9月～3月

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
13	一般社団法人 宮城県子ども会 育成連合会 【宮城県】	『令和2年度 みやぎジュニア・リーダー交流会』 宮城県内各地域で活動している中学生・高校生 年齢相当のジュニア・リーダーが一堂に集い、 ジュニア・リーダーの本来のあり方について研修 し、資質向上を図るとともに、各々の地域で子ども 会活動の充実・振興に資することを目的とする。	国立花山青少年自然の家
	会長 佐藤 真紀子		12/5～6
16	佐賀モバイル・アカデミー・ オブ・アート (佐賀大学 芸術地域デザイン学部内) 【佐賀県】	『アーティスト・学生・社会人の協働によるアート マネジメント人材育成事業 佐賀モバイル・アカデミー・オブ・アート2020』 過去3年に及ぶ活動によりスキルを身に付けた参加 者が、地域参加型のプロジェクトに引き続き取り 組むことで、アートによる地域活性化を目指す。こ の活動を通して更なるスキルアップを行い、後進 の育成も同時に目指す。	グループ展： 佐賀大学美術館
	佐賀大学 准教授 花田 伸一		8月～11月
17	全国高校生 マイプロジェクト宮城 実行委員会 【宮城県】	『宮城県の高校生のマイプロジェクト』 宮城県内に在住する地域課題を解決する探究活 動に興味のある高校生を対象に、地域社会で活 躍する大人とともに自然の家で探究活動のセミ ナーの実施、実際のアクション、発表というサイ クルを経験し、生涯学び続ける学習者を育成する 事業を行う。	オンライン開催
	実行委員長 渡邊 洸		8月～2月
19	一般社団法人 琉球フィルハーモニック 【沖縄県】	『音楽による子どもの居場所づくり (ジュニアジャズオーケストラおきなわ 那覇ウエスト)』 音楽に興味を持つ子どもが、生まれ育った環境に 左右されることなく音楽に触れ、学校や学年の垣 根を越えて多様な才能と出会う機会を創出し、自 己肯定感等生きる力を育み、夢や希望を持って 成長していけるルーティーン化された居場所づく りを目指す。	那覇市若狭公民館
	代表理事 上原 正弘		5/10～2/28
21	障害をこえてともに 自立する会 【東京都】	『障害の有無にかかわらず青年が学び合う 社会教育実践の情報発信事業』 本会がこれまで40年にわたって取り組んできた、 障害の有無にかかわらず青年が学び合う社会教 育実践の成果をまとめたブックレットを発行するこ とによって、成果を広く社会に発信し、問題提起 を行う。	
	会長 入山 頌		～3/31
22	ケセンマイプロ実行委員会 【岩手県】	『2020年度 ケセンマイプロジェクト』 地域社会をフィールドに実践型探求学習(マイプ ロジェクト)を実践する高校生の成果発表とブラ ッシュアップの機会づくりを通して、主体的に探求 を進める高校生の育成と、それを支援する大人の ネットワークを生み出すことを目指す。	気仙地域内
	代表 小宅 優美		6月～12月

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
25	特定非営利活動法人 キンダーフィルムフェスト・ きょうと 【京都府】	『主催事業「京都国際子ども映画祭」をはじめ、キン ダーフィルムフェスト・きょうとの年間活動』 多種多様な映画を鑑賞することで、映画の多面的 な魅力を子供たちに知ってもらうだけではなく、自 分と年齢が大きく変わらない人間が出演している作 品を観ることで、様々な国の文化や慣習をより身 近に感じ、理解を深めてもらうことを目指す。	①ミーティング・ワークショップ (オンライン) ②京都文化博物館
	理事長 西村 達也		①6月～11月 ②3/25～28
27	志多伯体育協会 【沖縄県】	『むらや一活用地域リーダー育成事業 ～公民館で育む、郷土への想い～』 近年行事に参加が乏しい中高生を対象に、むら や一(公民館)を活用し世代間交流を展開する。 社会問題へ向き合い、協調性、自主性を育み、コ ミュニティ力を培うと共に協働で取り組むことの 大切さを体得し、地域リーダーの人材を創出する。	オンライン、資料郵送、 八重瀬町志多伯公民館
	会長 神谷 吉朋		1/9～3/31
28	YCC東北 【宮城県】	『未来の作曲家コンサートin東北2020』 応募者の作品が上演されるまでの過程を演奏会 を通して体験する、作曲が中心となった教育的プ ログラムである。また、同時代の地域の人々が創 作、演奏、鑑賞を共有する音楽文化を育むこと にも寄与する。	仙台市宮城野区文化セン ターパトナホール
	代表 小山 和彦		8/16
29	子どもの笑顔元気 プロジェクトin山元町 【宮城県】	『山元町こどもミュージカルプロジェクト』 被災地の子供たちが自らの内面を表出する「表現 活動」を行うことで心のケアをするとともに、プロの 指導のもと、一つの舞台を協力して創り上げるこ とでお互いを尊重し認め合い、ひいてはコミュニ ティの活性化・復興に寄与する力を育てる。	つばめの杜ひだまりホール (山元町)
	委員長 佐藤 作智栄		1/24
31	特定非営利活動法人 関西NGO協議会 【大阪府】	『SDGs達成を目指すユースリーダー育成と ユースプラットフォームの構築 ～ワン・ワールドフェスティバルfor Youth 開催に向けて～』 持続可能な開発目標(SDGs)を達成する上で重要 な役割を担う「ユース世代」が、国際交流・国際協 力を推進するユースリーダーとなり、国内外の若 い世代間でそのネットワークを構築することを目的 とする。日本におけるユースリーダーの育成とネッ トワークの強化を図り、SDGsのためのユースプ ラットフォームをつくる。	①オンライン会議 ②ワン・ワールドフェスティバ ルfor Youth(オンライン開催)
	代表理事 三輪 敦子		①7/1～1/31 ②12/20

D. 文化及び芸術等の振興に対する助成

応募:27件 決定:13件

助成額 1件/300,000円以内

(敬称略)

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
2	N-ovalビル音楽サロン 【宮城県】	『N-ovalビル音楽サロン monthly concert-Monday afternoon-』 クラシック音楽の啓蒙・情操教育活動を通して、音楽の世界の楽しさや素晴らしさと心のゆとりを感じてもらうため、N-ovalビルで様々な器楽奏者や声楽家による演奏会を開催し、楽都仙台の活動に貢献したい。	N-ovalビル一階 オープンスペース
	代表 野口 正一		年11回実施予定
4	合唱団パリンカ 【宮城県】	『創団30周年記念 合唱団パリンカ第28回定期演奏会』 東日本大震災から10年、大震災を機に東北のために創作され歌われた作品に寄り添いながら、あの時の人々の心に思いを馳せ、男声合唱を通して「東日本大震災」を振り返り、感謝を伝え、未来を展望したい。	多賀城市文化センター
	団長 齋藤 栄一		R3. 6/27
6	公益財団法人 札幌市芸術文化財団 【北海道】	『札幌美術展 アフターダーク』 本展を通して、北海道および札幌の「夜」をめぐる文化形態の変遷や現代の様相を明らかにするとともに、より多くの人々に北海道および札幌における現代の表現活動や文化を新たな視点から考察する機会を提供する。	札幌芸術の森美術館
	代表理事副理事長 大友 裕之		2/27～4/11
8	学校法人 東北芸術工科大学 【山形県】	『みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2020』 4回目となる新しい山形ビエンナーレは、現役の医師が芸術監督を務める、他に比類のない「身体に効く、体験型の芸術祭」として、訪れる人々が本当の健康を回復することのできる、理想的な未来の養生所になることを目指す。	オンライン開催
	理事長 根岸 吉太郎		9/5～27の会期中に配信
12	シネマ・デ・アエル プロジェクト 【岩手県】	『シネマ・デ・アエル上映会』 江戸時代から続く酒蔵を改装したシアターで多様な映画作品に出会える上映会を開催する。上映後に参加者から感想を聞くアフタートークを行う。一部の作品では、関連するゲストを招いたトークイベントも実施する。	シネマ・デ・アエル(宮古市)
	代表 有坂 民夫		4月～2月
14	仙台短篇映画祭 実行委員会 【宮城県】	『ショートピース！ 仙台短篇映画祭2020』 仙台で上映される機会の少ない国内外の短篇映画や自主制作作品を上映する映画祭。監督やゲストとの交流や地域の企業や団体と連携して、地域文化の振興を進める。震災後の仙台の映像文化や地域振興に寄与し復興への活力を提供したい。	せんだいメディアテーク
	実行委員長 阿部 史弥		2/14、20、21

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
15	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団 (宮城野区文化センター) 【宮城県】	『宮城野区文化センター 室内楽セレクション 「Music from PaToNa」』 全国的に珍しい地方都市における室内楽の本格的な演奏会シリーズを実施。演奏会だけではなく、オープンゼミナール、アンサンブルアカデミー等関連事業を展開することにより、音楽文化の普及及び次世代を担う人材の育成に努める。	宮城野区文化センター パトナホール他
	理事長 板橋 秀樹		11月～2月
16	佐取純子 モダンバレエスタジオ 【宮城県】	『創作舞踊「遠い響(こえ)」』 東日本大震災の犠牲者の鎮魂や復興、記憶の風化防止目的に創作した、奥州綿津見盆踊をベースに魂を探る創作舞踊。三味線、和太鼓、盆踊とモダンバレエのコラボレーションは画期的であり、日本人の心性を新しい観点から浮き彫りにできる作品である。	無観客公演を収録、 オンライン配信
	代表 佐取 純子		8/2
19	公益社団法人 宮城県芸術協会 【宮城県】	『第57回宮城県芸術祭』 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、宮城県文化振興財団、河北新報社、仙台市市民文化事業団と宮城県芸術協会の共催で、宮城県の芸術文化の振興発展に寄与することを目的とする。	せんだいメディアテーク他
	理事長 雫石 隆子		9月～3月
20	公益財団法人 仙台フィルハーモニー 管弦楽団 【宮城県】	『仙台フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会 マイタウンコンサートin岩沼』 優れた指揮者と東北出身の優れたソリストと共に、ベートーヴェンの交響曲「運命」全曲ほか質の高い本物のオーケストラ音楽の体験を岩沼市民に届け、地域の音楽文化の一層の振興に寄与する。	岩沼市民会館
	理事長 高橋 宏明		8/23
22	公益社団法人 東北障がい者 芸術支援機構 【宮城県】	『第6回Art to You ! 東北障がい者芸術全国公募展』 障がいのある人の芸術活動の普及と振興を図り、生きがいづくりや社会とのつながりを促進し、それをもって障がいを個性に変える、そのような多様性を内包する社会の実現に努めると共に、福祉の増進に寄与する。	せんだいメディアテーク
	代表理事 須佐 尚康		11/5～8
25	仙台湾燻蒸株式会社 文化事業部 (塩竈市杉村惇美術館) 【宮城県】	『若手アーティスト支援プログラムVoyage 菊池聡太郎・かんのさゆり展』 地元にはゆかりある若手アーティストの意欲的な活動をサポートし、新たな才能や感性と出会う場を創出、文化及び芸術等の振興を図る。様々な分野の専門家や専門機関と連携しながら、市民の参加型学習機会の充実を図る。	塩竈市杉村惇美術館
	代表取締役 高田 徹四郎		2/6～3/28

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	実施場所
	代表者名		実施時期
27	バッハホール管弦楽団 (加美町市民オーケストラ) 【宮城県】	『バッハホール管弦楽団 2021ニューイヤーコンサート』 10～70代の町内外の演奏家が活動している。本 事業を通じて音楽をもっと身近に感じてもらうと ともに、宮城県北部の音楽活動の拠点として演奏 技術の向上や次世代の文化の担い手たる子ども たちの音楽文化普及と育成に寄与する。	加美町中新田バッハホール
	音楽監督 金澤 茂		1/17